

オンラインPPA事業により設置した太陽光発電設備 から下水道汚泥処理施設『浄化センターともべ』に 電力の供給が開始されました

1. 設置目的

下水道汚泥処理施設「浄化センターともべ」において、再生可能エネルギーの利用促進により温室効果ガスの発生を抑制するとともに、電気料金が一定となることで、電気料金の高騰に左右されることなく、予算の固定化を図ることを目的とします。

2. 設置場所：浄化センターともべ(笠間市矢野下750番地)

3. 設置面積：約2,900m²(設置パネル数 604枚)

4. 契約期間：20年(契約満了後、市に無償譲渡)

5. 想定年間発電量：395,251 kWh

(浄化センターともべ 令和6年度年間電気使用量の約19%)

6. 年間CO₂削減量：約 172.9 t

7. オンサイトPPA事業者：常陽グリーンエナジー株式会社

※オンラインPPA方式

事業者の費用負担(市の費用負担なし)で、太陽光発電設備の設置、運用・維持管理を行い、市は、発電された電力のうち、使用した電力量相当の電気料金を事業者に支払う方式です。

施工前



施工後



この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 上下水道部 下水道課 担当:野沢

電話番号:0296-77-1101(内線71102) ファックス番号:0296-78-0854 e-mail:gesui@city.kasama.lg.jp